

7 学修支援について

(1) チューターと学修コンシェルジュ

チューター チューターは、高校までのクラス担任と似ています。“1 クラス”は10～20名程度で、高校と比べるとより少人数クラスとなっています。高校と違い、毎日ホームルームがある訳ではありませんが、1年次には週に1回の“プレゼミ”で、クラスが集まり、チューターの下で、大学での学修の基本を身に付けます。チューターは、原則として皆さんが選ぶ専門分野に関係する教員が担当しますので、2年次以降も授業で頻繁に顔を合わせるようになります。また、時間割を作成したり、進路を考えたりする際の重要な時期には個別に面談を行います。クラス分けは入学時に行われますが、皆さんが学びたい専門分野や進路希望を変更した際には、クラスを変更することも可能です。

学修コンシェルジュ 学修コンシェルジュは、学科カリキュラム（授業科目の全体構成）や教職課程（教員免許状を取得するためのカリキュラム）等の専門的知識を持つ教職員です。チューターと一緒に面談を行ったり、必要な情報を提供したりします。また、事務局を通して申し込めば、いつでも学修コンシェルジュに相談を行うことができます。

(2) 4年間の学修支援

